2019 年度

春期キリスト教教育強調週間

主題:「私にできること、あなたにできること

---ボランティア活動を考える I

講師:南 佳子先生

みなみ動物病院副院長。NPO北海道ボランティアドッグの会理事。

元酪農学園大学獣医学部教授。日本基督教団栗山教会会員。

日時: 2019年5月28日(火)10時40分~

場所:酪農学園大学黒澤記念講堂

南佳子先生は幼少期から教会に通い、高校生のときに受洗してクリスチャンとなり、本学で獣医学を修め、本学獣医学部教授を経て、現在はみなみ動物病院の副院長として臨床の現場で働かれるるとともに、獣医学者として研究を続けておられます。

子どもの頃から「ボランティア大好き人間」だった先生は、大好きな「ワンズ」との 出会いから専門を外科から臨床動物行動学にシフトさせ、セラピードッグと一緒に施 設、病院、学校を訪問する活動を続けておられます。

そこで、今回のキリスト教教育強調週間では、南先生のボランティア活動の豊富な経験をお話しいただき、ボランティアがハードルの高いものばかりではなく、身近なものでもあるということを分かち合い、先生が常々実感しておられる「ピースメーカー」としてのボランティアの魅力を知る機会にしたいと願っています。

入場無料 どなたでも自由にお越しください

主催:酪農学園大学キリスト教委員会